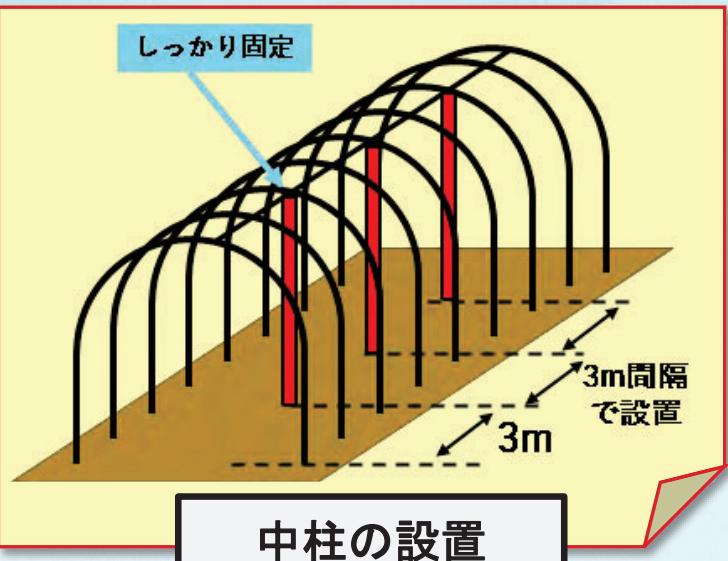
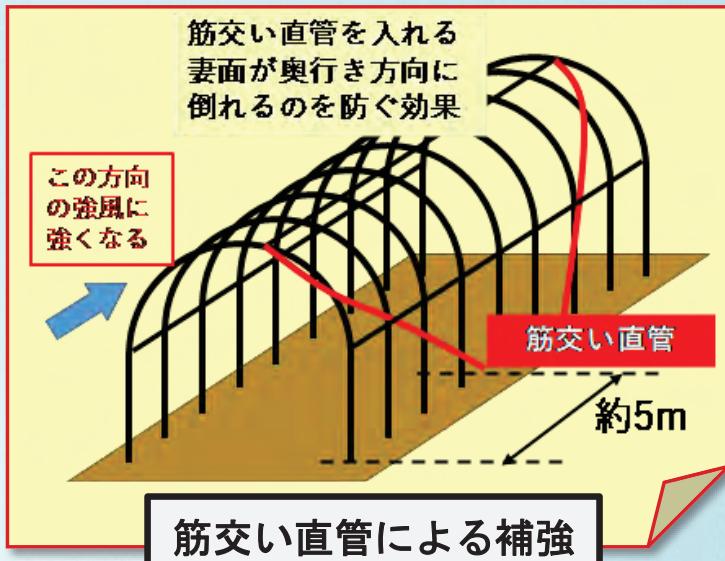


大雪に備え、パイプハウスの強化を！



中柱の設置



筋交い直管による補強



農業用ハウスの被害防止に向けた積雪前・降雪以降のチェックリスト

①積雪前

- ハウスの柱やアーチパイプなどにサビや破損はないか。
- 被覆資材等の取り付け金具の調整、ハウスバンドのゆるみ、破損部分の補修はできているか。
- 冬期に使用しないパイプハウスの場合、被覆資材は取り除いたか。
- 可能なかぎり筋交い等により強化を行っているか。
- 中柱は直ちに設置できる準備ができているか。

②降雪時

- 安全な作業ができる範囲で、可能な限りの除雪、雪おろしをしたか。
- 暖房機が設置してある施設は稼働し、融雪を促しているか。
- 除雪作業は複数人で行っているか。万が一の場合の連絡手段は整っているか。

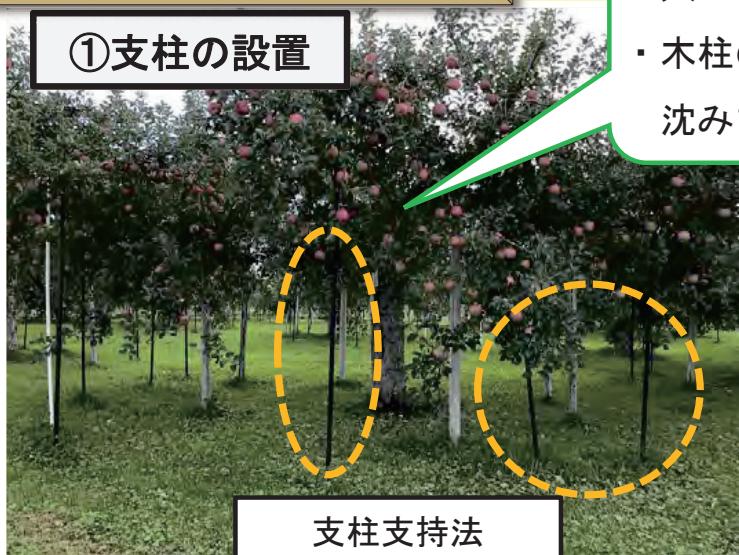
③降雪後

- 安全な作業ができる範囲で、十分な除雪、雪おろしはしたか。
- 施設各部の損傷・ゆるみなどの点検を行い、必要に応じて速やかに補修したか。
- 万が一被害があった場合、施設の被害状況の写真や作物の状況の写真を撮影し、農業共済加入施設については速やかに農業共済組合へ連絡したか。

大雪に負けない強い樹園地を作ろう！

すぐにできる雪害対策

①支柱の設置



支柱支持法

- ・太い枝が折れないように、木柱などで支えます。
- ・木柱の底部にはブロックなどを敷くと、木柱が沈みません。



枝からはずれない
ようにマイカ線で
固定

②消雪剤の散布

《消雪剤》

- ・主に粉炭（25リッター/袋/10a）

《消雪剤の効果》

- ・消雪の早期化
- ・雪質のザラメ化
- ・ザラメ化による枝にかかる雪圧の低下



無散布区 (3/15)



消雪も早まります。

晴れ間を見て、複数回散布すると、
ザラメ化しやすく、雪害が軽減されます。

その他の対策

○補強や樹形の改善

補強や樹形の改善も被害軽減に効果的です。



ロンバス仕立て



センターポール式枝吊り法



側枝下垂型樹形

※詳しい内容はマニュアルをご覧下さい。